



令和5年度 公募事業等説明会

専門家派遣事業

令和5年3月17日
経営支援課

専門家派遣事業

(1) 募集対象

本県内の**創業者・中小企業者**で、
以下の**3要件**を満たす者

令和5年度
9社×8回
募集時期：随時
(予算上限に達するまで)

- ① 創業または経営革新等を行い**経営の向上を目指す意欲**がある
- ② 創業または経営革新等、経営の向上に係わる**目的・目標が明確**である
- ③ 専門家派遣により、**付加価値の向上(※)**が期待できる

※ 付加価値 = 営業利益 + 人件費 + 減価償却費

(2) 制度のポイント

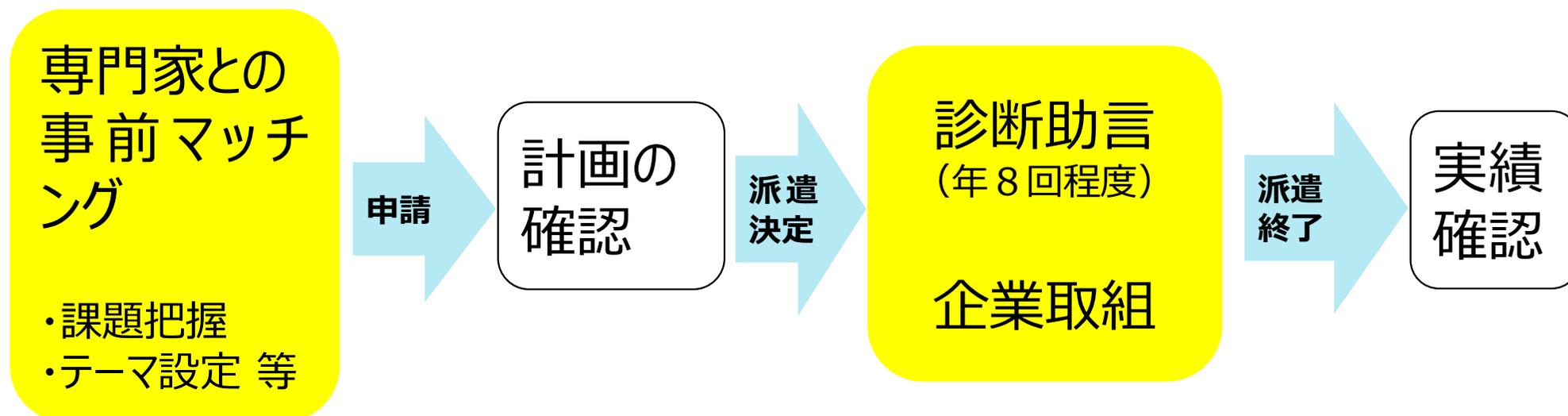
①概要

- ▶ 創業者や中小企業者が抱える**経営、技術、情報化、人材、マーケティング**などのさまざまな課題に対して、当センターに登録している民間の専門家を複数回（1企業1テーマ**8回/年程度**）派遣し、**きめ細かなアドバイス**を実施。
- ▶ 希望する専門家を選定することも可能。ただし、以下のような条件があります。
 - （派遣前に専門家登録がなされること）
 - （経済性，合理性が認められること）

<テーマの例>

- 新たな生産管理手法の導入による**納期短縮**や**コストダウン**の実現
- **ITシステムの導入**によるリアルタイムな経営状況の把握
- 新製品開発に向けた**技術開発**及び**販路開拓** など

②事業の流れ



※事業概要、申込書等は以下のセンターHPで確認できます。
<https://www.kisc.or.jp/outline/keiei/haken/>

③費用負担

謝金・・・52,500円/回（概ね5時間）

旅費・・・当センターの旅費規程に基づき算出した額

負担割合 = 企業 : 1/3（派遣毎にセンターへ納入）
センター : 2/3

(3) 支援事例

業種：金属製品製造業

テーマ：「指標の見える化」を通じて、会社のIT化を推進し、
経営／現場改善を加速する

《支援内容・成果》

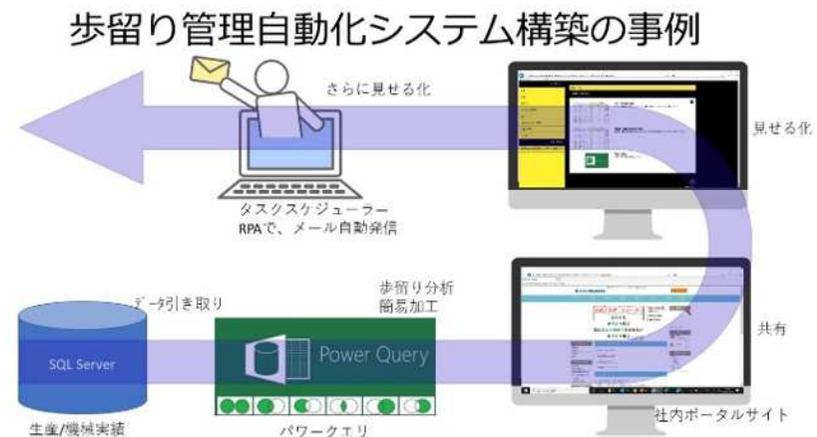
支援内容：①「管理指標」を可視化する技術支援 ②IT関連課題に対する助言や提案
③既存システムの利用促進と技術支援 ④生産設備の稼働率把握及び可視化へ向けた助言等。

具体的な成果：新たな管理指標を確立し、「見える化」を無料ツールで実現。原材料等の購入金額、在庫金額のリアルタイム編集の他、設備稼働率や経費集計はデイリー集計も可能となった。

現場でのIT課題について、高速検索ツールの紹介やソフトウェアの導入支援を受け、社員が業務課題について積極的に試行錯誤し、意識改革に大きくつながった。



「全体監視」
15台の設備をネットワーク接続し
リアルタイム状況を一括表示



(3) 支援事例

業種：金属製品製造業

テーマ：QC活動の徹底的な理解と実践 ※QCはQuality Controlの略

《支援内容・成果》

支援内容：①QC活動の理解の推進

②QC活動を通して不具合率数値データを分析し、要因を解析する

③要因にアプローチし、不具合率を低下させる取り組みを実施し、目標値まで削減する。

具体的な成果：社外不具合（クレーム）率は36%低減，社内不適合率は30%低減し，**不具合率と不良再製作率**の改善と**生産性向上**を図ることができた。

各工程リーダーのみならず，**メンバー全員**が参加したことで，QC活動の考え方・手法の理解が社内全体に浸透，**意識改革**に大きくつながった。



経営幹部から工程メンバーまで
参加した指導の様子



現場における支援風景